

千年先も、
いつくしむ。

宮島
MIYAJIMA

持続可能な宮島を、みんなのチカラで。

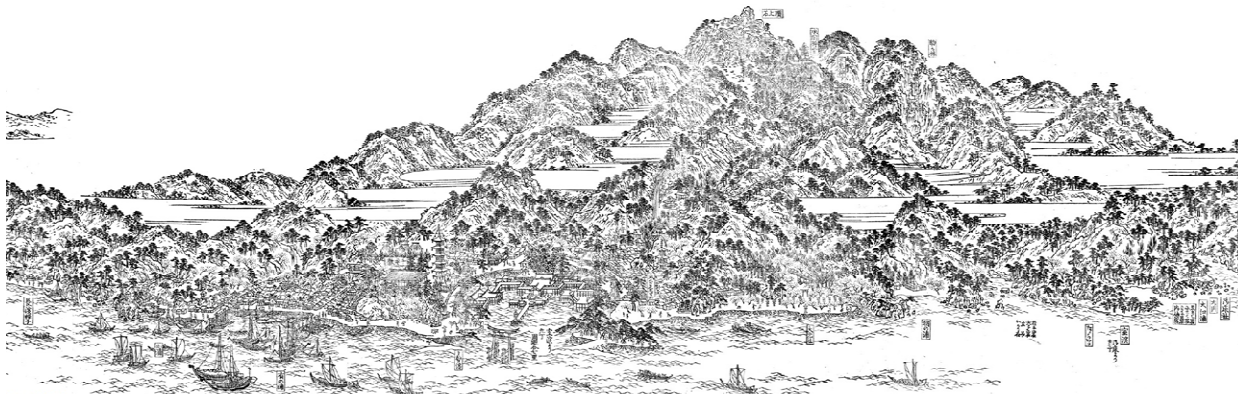
(法定外普通税)
宮島訪問税の活用事業について

令和6年度当初予算

1. 市が目指す宮島の姿

原点となる宮島の姿

神をいつきまつる島 ～自然・文化・歴史のいきづく島～



芸州殿島図会

- 宮島は、千年以上の長い時間をかけ様々な文化を取り込み、この島ならではの文化や民俗を築きあげてきました。一方、島の自然は平安時代から今日に至るまで、島をいくしむ人々の努力によって守られ、太古からそのままの姿で残されています。
- 宮島の価値は、「神をいつきまつる島」として厳しく守られてきた自然や文化、歴史そのものにあります。
- 私たちには、先人によって守り受け継がれてきた宮島の自然や歴史的文化財、時間をかけて築き上げてきた文化や伝統、さらには人々の営みとともに形づくられてきた町並みや景観などの環境・資源を人類共通の財産として後世に引き継ぐ責務があります。



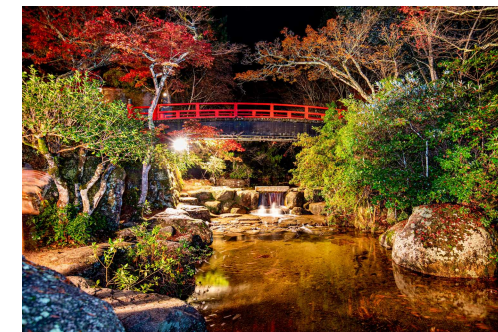
大聖院上空から



管弦祭



伝統的建造物群保存地区



紅葉谷公園



たのもさん



鎮火祭



百手祭



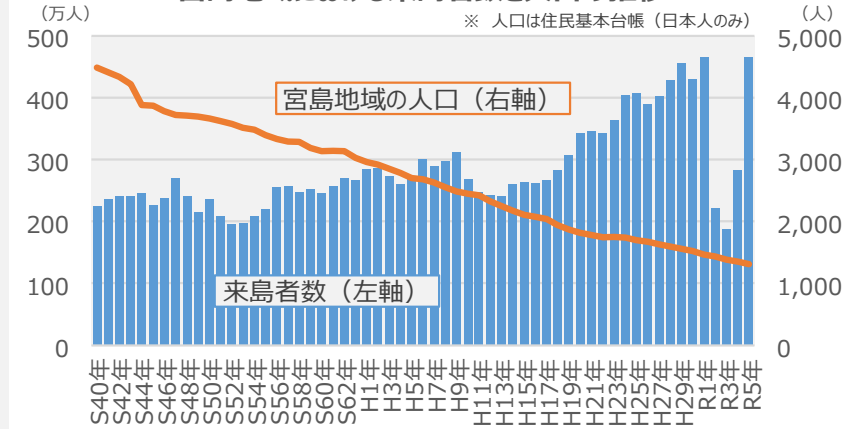
弥山

2. 多くの観光客等の来訪と世界遺産宮島の自然・文化・歴史などの普遍的価値の継承との両立 【持続可能な観光地域づくり】

宮島訪問税創設の原点

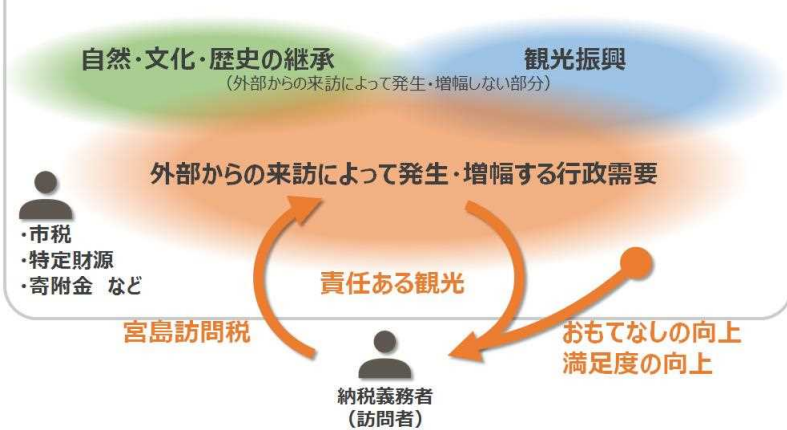
- 宮島には多くの文化財があることや島全体の95%以上が国有林等の非課税地であり、さらに各種法令等により宿泊施設や観光施設等が制限され、観光消費額等の向上にも限界があります。
- また、島嶼部であることの地理的条件に加え、生活利便施設の整備や住宅環境の改善等の制限、多様な就業の場の不足など、居住する上では不便な環境にあり、少子高齢化や人口減少の課題が生じています。
- 一方で、世界遺産宮島には、多くの観光客等の来訪があり、令和元年は過去最高の465万人に達し、コロナウイルスの影響により一時的に来島者が減少しましたが、令和5年には465万人まで回復しました。
- 宮島訪問税の創設の原点は、多くの観光客等が宮島に来訪することにより必要となる多くの経費に対し、宮島地域からの市税収入では十分ではなく、かかる経費の多くを廿日市市全体の市税で担い、また、地方固有の一般財源である地方交付税においても、外部からの来訪者を基礎とした措置がなされていないことから、その経費の一部について、宮島への来訪者に負担をしていただくものです。

宮島地域における来島者数と人口の推移



神を齎まつる島 厳島

宮島のブランド力を高め、住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地域づくり



宮島訪問税は、持続可能な観光地域づくりの一部を担う

- 観光地としての基礎的な部分である外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要の一部について、訪問者も負担
- 訪問者も持続可能な観光地域づくりの一員（責任ある観光）

これまでの経緯

- 平成20年及び平成27・28年度の法定外税の検討では、課題を克服できず新税の創設には至りませんでした。
- 令和元年からの3度目の検討では、宮島への多くの観光客等の来訪によって発生し、又は増幅する行政需要に対応するため、その原因者に負担の一部を求める「原因者負担」の考え方に基つき、宮島地域住民等を除いた訪問者に課税する制度を創設し、令和5年10月1日から徴収を始めています。

■ 千年先も、いつくむ。プロジェクト ■

プロジェクトロゴ▶

廿日市市では、「宮島まちづくり基本構想」を道標として、宮島に「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光地域づくりをめざしています。

それらの取り組みを「千年先も、いつくむ。」プロジェクトと命名し、先人から受け継がれてきた宮島の普遍的価値や魅力を「宮島ブランド」として、広く国内外に向けて発信しています。

本プロジェクトを通じ、「宮島に暮らす人」「宮島で働く人」「宮島を訪れる人」「宮島に想いをはせる人」など、宮島に関わるすべての人に本プロジェクトを理解いただくとともに、多くの人的ご参画・ご参加により、持続可能な観光地域としてのまちづくりを推進しています。

「千年先も、いつくむ。」プロジェクト特設WEBサイト <https://another1000years-miyajima.jp/>

千年先も、いつくむ。
宮島
MIYAJIMA



令和6年度の宮島訪問税の活用事業

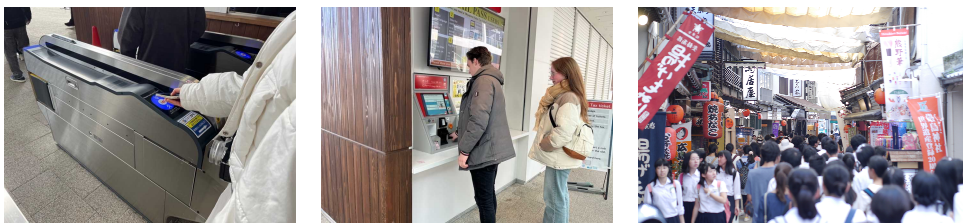
1. 宮島訪問税の歳入見込み

宮島訪問税歳入予定額
(想定：来島者450万人/年)

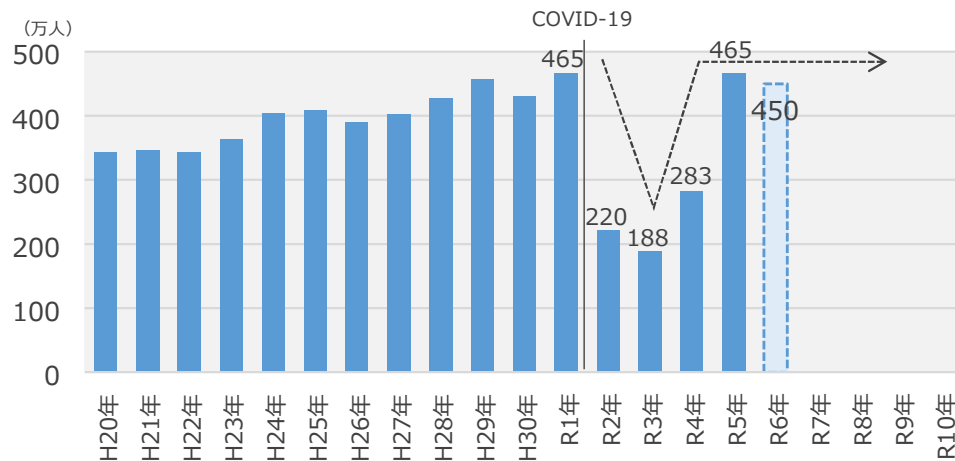
350,000千円

この財源を、「宮島訪問税の活用事業一覧」の一般財源部分に活用します。

* 令和6年度歳入は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの申告納付及び申告納入分となる



来島者数の推移とR6の想定



2. 宮島訪問税の活用事業一覧 (令和6年度当初予算)

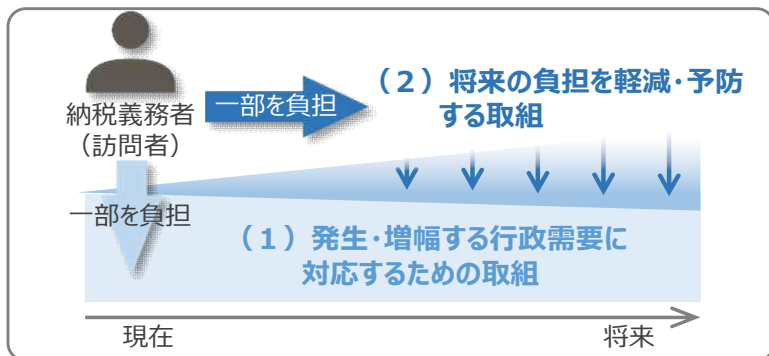
宮島訪問税の活用事業について、次の2つの区分で集計しています。

(1) 発生・増幅する行政需要に対応する取組

事業費：837,328千円 一般財源：358,060千円

(2) 将来の負担を軽減・予防する取組

事業費：944,315千円 一般財源：260,826千円



宮島を世界の共通財産として次世代に引き継ぐための道標とした「宮島まちづくり基本構想」の施策体系における「8つの視点」及び、持続可能な観光マネジメントの指標となる「日本版 持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」の4つの分野を併記しています。



基本構想の施策体系：8つの視点

- ア：自然
- イ：文化・歴史
- ウ：産業・観光
- エ：生活・教育
- オ：交通
- カ：防災
- キ：福祉・保健・医療
- ク：交流

JSTS-D：4つの分野

- A：持続可能なマネジメント
- B：社会経済のサステナビリティ
- C：文化的サステナビリティ
- D：環境のサステナビリティ

宮島訪問税の活用事業一覧（令和6年度当初予算）

（1）発生・増幅する行政需要に対応する取組

（現に外部からの来訪によって発生・増幅している行政需要）

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（トイレや休憩スペース、公園、道路などの環境整備） － おもてなしトイレに代表される島内のトイレや自然公園、登山道、弥山展望台等を維持管理しています。また、訪問者も利用する公園や道路の維持管理もしています。	92,227	85,050	観光施設管理事業、自然公園一般事業、公園維持管理事業、し尿処理事業、市民センター管理運営事業、道路維持管理事業、県道維持管理事業	B
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（観光情報の適切な発信） － 観光案内所の運営や観光案内板等の維持管理、公共スペースでの無料Wi-Fi環境の提供を行っています。また、宮島栈橋前広場の老朽化した観光案内ジオラマについてデジタル技術を活用した改修及び多言語化を図ります。	75,354	32,148	宮島口旅客ターミナル施設管理事業、観光おもてなし向上事業、観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業、観光施設管理事業、市民センター管理運営事業	B
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） － 道路渋滞等へ対応し、訪問者の観光地へのアクセス性の向上を図っています。 I 渋滞・混雑への対応	64,501	48,630	宮島口地区整備事業、宮島口港湾管理事業、観光おもてなし向上事業	B
ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（新たなニーズや魅力に対応した受入環境の整備） － 名勝をライトアップし夜の魅力を作り出すことで時間的分散を行いながら満足度の高い観光地としています。	3,458	3,458	観光施設管理事業	B
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（観光地の公共交通機関等によるアクセスの確保） － 観光地の公共交通機関等によるアクセスを確保するため、旅客ターミナルの維持管理やフェリー及び島内バスの運航を維持しています。	388,527	92,575	宮島栈橋旅客ターミナル管理事業、港湾施設整備負担金、港湾施設維持管理事業、宮島港湾管理事業、宮島口港湾管理事業、民間バス路線運行維持事業、宮島航路維持負担金	B
ア：自然 ウ：産業・観光	多様な受入環境の整備（包ヶ浦自然公園の維持管理） － 次の活用方法が決まるまでの間、包ヶ浦自然公園を維持管理します。	15,624	13,224	包ヶ浦自然公園管理事業	B
キ：防災	訪問者への安全・安心な医療体制の確保 － 宿泊者が多い時期に宮島診療所で夜間急患の対応をしています。また、救急患者を搬送できるよう消防艇等を運用しています。おもてなしトイレや宮島栈橋旅客ターミナルのA E Dを更新します。	14,427	12,162	保健衛生一般事業、消防自動車等維持管理事業、消防通信施設維持管理事業、救急活動事業、消防資機材等管理事業、観光施設管理事業、宮島港湾管理事業	B

次表に続く

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
イ：文化・歴史	文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組 － 歴史文化の情報を多くの来訪者に伝えるため、歴史民俗資料館等の維持管理をしています。	54,482	10,525	郷土資料館管理運営事業、伝統産業振興事業	C
ア：自然	廃棄物の処理や海岸などの公共空間の美化の取組 － 宮島島内から出る事業系ゴミの処理や海岸等の清掃を行っています。また、観光客のマナー向上に向けた取組みや観光客の増加に伴うゴミ対策の方向性について検討します。 II 環境美化（ゴミ・トイレ）への対応	85,890	26,104	塵芥処理場管理運営事業、自然環境保全事業、河川維持管理事業、自然公園一般事業、宮島まちづくり推進事業、観光おもてなし向上事業	D
ア：自然	訪問者の増加・集中と生態系の共存 － さくらもみじの会の活動を支援や鹿の保護に取組み宮島の生態系の維持や保護を行っています。	8,487	1,771	公園維持管理事業、水産業振興事業、宮島地域シカ対策事業、観光おもてなし向上事業	D
カ：防災	災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保 － 災害等の非常時に訪問者も含め安全・安心が確保できるよう防災施設を維持管理しています。	1,938	0	港湾施設維持管理事業	A
-	観光による負荷軽減のために必要な安定した財源の確保 － 宮島訪問税の徴収事務について、特別徴収義務者への支援による安定した税制度を構築や非課税証明システムを運営することで、観光による負荷軽減のための財源を安定して確保します。	32,413	32,413	市民税課税一般事業	A
(1) の合計		837,328	358,060		

(2) 将来の負荷を軽減・予防する取組

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） － 宮島口地区を再整備し、訪問者の宮島へのアクセス性の向上と景観形成を図っていきます。また、宮島島内の無電柱化に向けた取組みを進めます。 III 無電柱化の推進	350,131	134,500	宮島口地区整備事業、道路整備事業、景観形成推進事業	B

次表に続く

基本構想の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・観光	<u>訪問者が地域経済社会に貢献できる仕組みづくり</u> - 多くの来訪が地域経済社会に貢献できる仕組みとなるよう宮島口旅客ターミナル付加機能部分の効率的運営や宮島口の賑わいづくりに取り組みます。また、観光関連事業所従業者等の定住促進も含めた宮島地域の住宅の在り方を検討します。	60,099	28,353	観光誘客強化事業、宮島口地区整備事業、住宅政策一般事業	B
イ：文化・歴史	<u>文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組</u> - デジタル技術を活用して、宮島の歴史文化を解説し情報を発信します。また、伝統的建造物群の保存を進め、多くの来訪者に必要な歴史文化の情報を伝える取り組みを進めます。	46,903	23,003	観光おもてなし向上事業、伝統的建造物群保存推進事業	C
ア：自然	<u>自然環境に負荷の少ない観光地域づくりへの取組</u> - エコツーリズムの推進や、グリーンスローモビリティ導入の促進、ウォーターサーバーの管理など自然環境と調和の取れた観光地域づくりの取り組みを進めます。(ゼロカーボンパーク)	12,769	5,757	観光誘客強化事業、自然環境保全事業、地球温暖化対策推進事業	D
ウ：産業・観光	<u>新たなニーズや魅力に対応した受入環境の整備（多様な受入環境の整備）</u> - 将来の経済、社会、環境へ十分配慮したもので、新たなニーズにも対応した受入環境整備として、地域の高付加価値化を促進するために包ヶ浦自然公園の有効活用を検討します。	16,405	16,405	包ヶ浦自然公園管理事業	B
カ：防災	<u>災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保</u> - 災害に強い観光地とするため、宮島地域への水道送水管を新たに敷設します。	358,200	0	広島県水道広域連合企業団出資金	A
ク：交流	<u>多くの来訪があっても宮島を継承できる仕組みづくり（持続可能な観光地域づくりのマネジメント）</u> - 持続可能な観光地域づくりに資する団体を支援します。また、観光マーケティングやデータに基づく観光地経営の推進を目的に、観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）を構築します。	99,808	52,808	宮島まちづくり推進事業、産業振興ビジョン推進事業、観光誘客強化事業、産業まちづくり事業	A
				IV 持続可能な観光地域マネジメントの構築	
	(2) の合計	944,315	260,826		
	(1) と (2) の総合計	1,781,643	618,886		

I 渋滞・混雑への対応

【事業費】 51,873千円【一般財源】 48,373千円

- 継続して行楽シーズンにおける宮島口の渋滞対策を行います。また、令和6年度は、デジタル技術を活用して宮島口の駐車場情報等を収集し、Web上で公開するなど、宮島口の混雑状況の可視化を行います。

【令和5年度の取組】

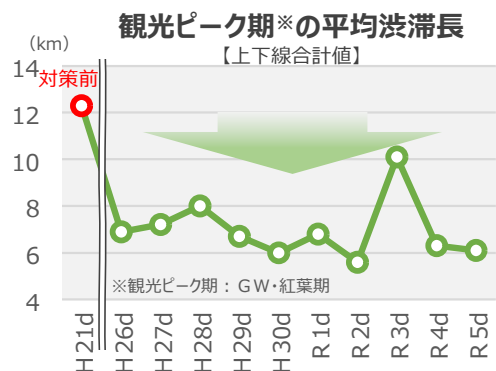
- パークアンドライドの実施、交通誘導員の配置等
- パークアンドライドの強化と高速料金割引による高速道路への利用転換促進等 (社会実験)
- 宮島島内の混雑状況の可視化 (厳島神社、表参道商店街、トイレ)



高速道路への利用転換促進

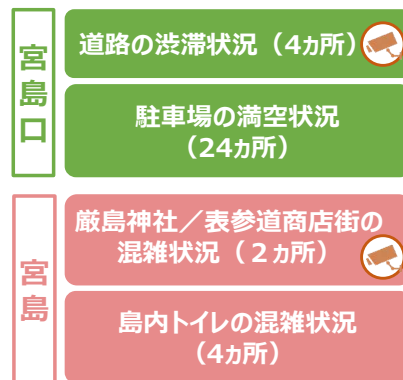


シャトルバスの運行



【令和6年度の取組】

- パークアンドライドの実施、交通誘導員の配置等
- 宮島口の混雑状況の可視化・情報発信の一元化



実施方法 (イメージ)
以下の方法等により情報入手し、デジタルマップへ取り込む

- センサーによる計測、AIカメラによる計測、スマホアプリの活用 等



II 環境美化 (ゴミ・トイレ) への対応

【事業費】 16,500千円【一般財源】 8,250千円

- 令和5年度から引き続いて、ゴミの問題に取り組んでいきます。また、観光客等の意識・行動変容につながる取組やトイレの増設について検討を始めます。

【令和5年度の取組】

- 観光ゴミの種類・量等の調査 (非予算)
- 宮島栈橋ターミナル出入口の内側に、ゴミ箱を新規設置し、観光マナー啓発ポスターを掲示

▶▼ゴミの調査

- 8/27 (日)、11/3 (祝) に厳島神社手前でゴミの実態調査を実施
- ゴミの種類、量を調査



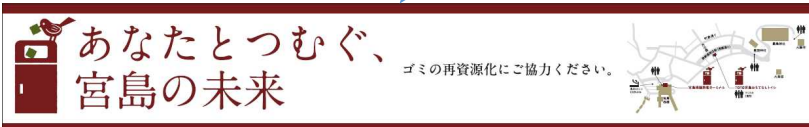
ゴミの調査



ゴミ箱を新規設置

宮島栈橋旅客ターミナル

マナー啓発ポスター



※ 45リットル袋

【令和6年度の取組】

- ゴミ対策の方向性の検討
- マナー動画やピクトグラム等の作成・周知
- イベント開催等によるマナー啓発
- トイレの増設検討

▼「旅先クイズ会」の実施例 [京都市の例]

観光客の無配慮な撮影・声かけ・つきまとい等の迷惑行為に対する注意喚起

No. 1

偽物の舞妓さんがいる。
○か×か?
THERE ARE FAKE MAIKO.
YES OR NO?

No. 1

お屋に見る舞妓さんは、観光客の皆さんの舞妓体験である可能性が高いです。夜に見る舞妓さんは、本物ですが、お勤め中ですので、遠くから眺めるようにしてください。

出典：一般社団法人ツーリストシップ

Ⅲ 無電柱化の推進

【事業費】 10,000千円 【一般財源】 10,000千円

令和5年度から引き続き無電柱化を推進していきます。無電柱化により、景観形成に加えて、交通の円滑化や減災対策を図っています。

R5年度

- 無電柱化に向けた地形測量
- (整備手法・路線等) 検討業務

R6年度

- 無電柱化に向けた予備設計業務
- 関係者との調整など

R7年度

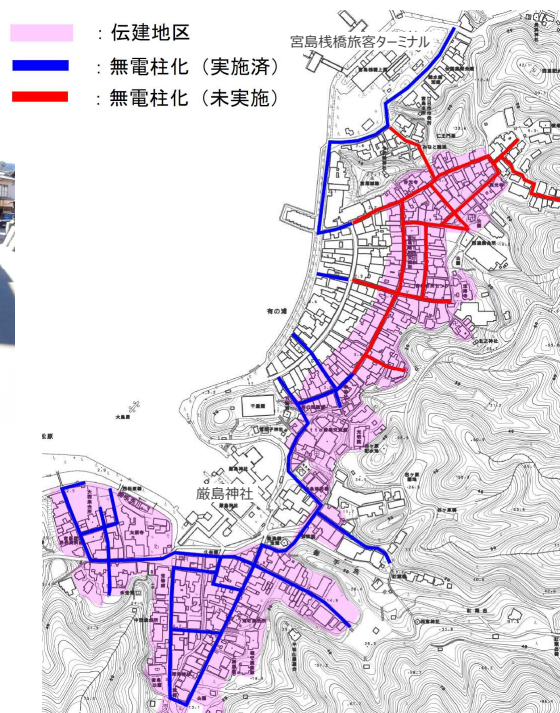
- 詳細設計

R8年度

- 工事着手



R5年度・地形測量の実施



整備前



整備後 (イメージ)

Ⅳ 持続可能な観光地域マネジメントの構築

【事業費】 27,000千円 【一般財源】 4,000千円

観光マーケティングやデータに基づく観光地経営の推進を目的とし、観光DMP (データ・マネジメント・プラットフォーム) を構築していきます。

各種データを活用することで観光客の行動を把握し、効率的なマーケティングやサービス改善を実施し、地域としての競争力を高めていきます。

データ収集

R5d

宿泊データ

宿泊データをPMSやサイトコントローラから抽出し格納



HPアクセスデータ

観光協会や自治体のWEBサイトへのアクセス情報を収集



統計データ

観光庁やJNTOの公開しているオープンデータを収集



R6d

アンケートデータ

観光客の消費動向や満足度を収集



人流データ

各種ツールや



SNSデータ

自社アカウントデータ



決済・消費データ

観光客の購買データをクレジットカード会社の情報をもとに収集



収集データの項目は調整中

データ集約



データを可視化、分析 (ダッシュボード化)

観光DMP



データを可視化、分析 (ダッシュボード化)

データ活用

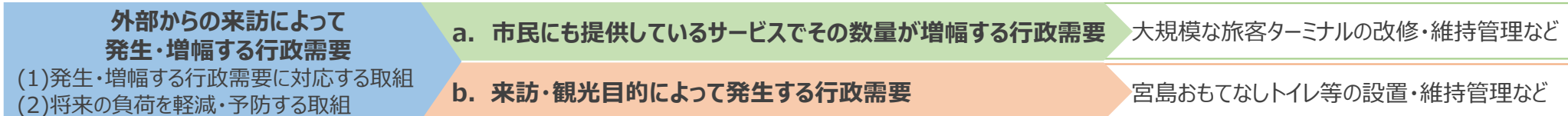
効果測定 売上拡大 廿日市市観光関連事業者 ターゲット分析 施策検討

ターゲティング (顧客像明確化) 等の戦略策定 再来訪する可能性が高いターゲットとすべき層の設定	効果的なプロモーションの実施 ターゲットのチャネルにあわせたマーケティングの実施
新たな観光コンテンツの造成 ターゲットにささるコンテンツの造成	観光地域マーケティング戦略へのフィードバック 施策実施を通じた顧客の反応やインサイトに関する情報収集

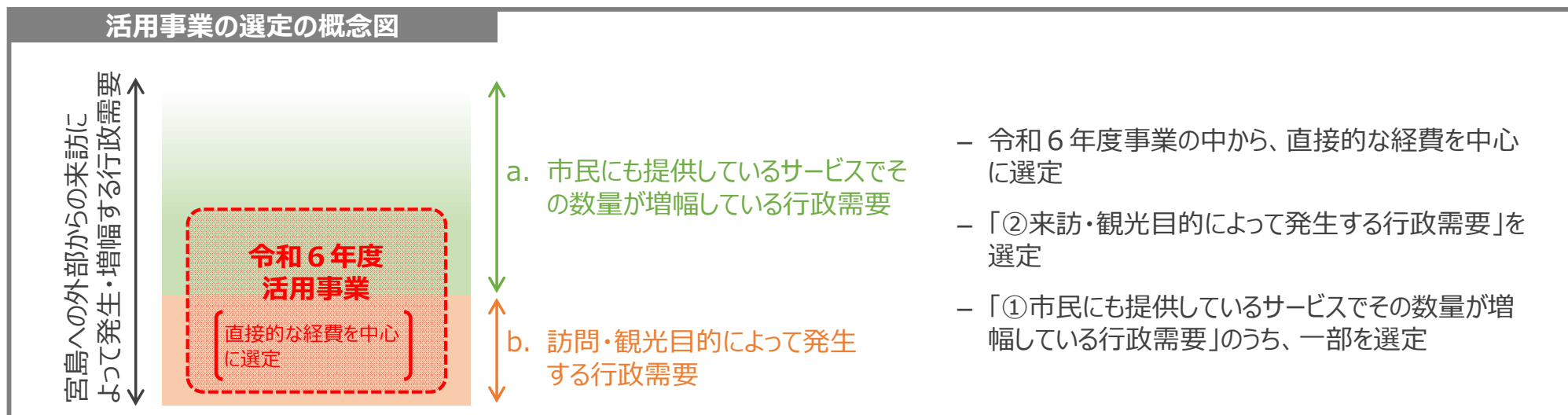
1. 活用事業の選定の流れ

外部からの来訪によって発生する行政需要の次の2つに区分しています。その中から、令和6年度に宮島訪問税を活用する事業を選定しています。

(例)

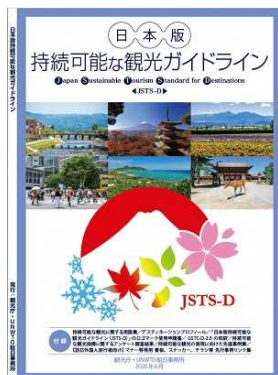


活用事業の選定の概念図



2. 日本版 持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)

【観光庁・国連世界観光開発機関 (UNWTO) 駐日日事務所】



- 令和2年6月に観光庁とUNWTO駐日日事務所が日本の特性を反映した上で、観光地向けの持続可能な観光の国際基準に準拠した指標として策定
- 日本の特性を踏まえた国際基準の活用によって、地域社会における経済利益や、旅行者・コミュニティ・文化資源・環境それぞれに対する利益の最大化と悪影響の最小化を目指すためのガイドライン
- 元々はオーバーツーリズム対策に端を発して開発されたものであるが、感染症対策や災害時に備えた危機管理、誘客に向け地域が取り組むべき事項、雇用面や資源・文化の保全等、観光地域としての幅広い課題に対する解決・改善に資するもの

千年先も、
いつくしむ。

宮島
MIYAJIMA

<https://another1000years-miyajima.jp/>



プロジェクトステートメント

はるか昔から、神が宿ると崇められてきた宮島に、
厳島神社が創建されたのは1400年前のこと。
やがて、島を守る人の営みがはじまり、
神と、自然と、人が、ともに生きる奇跡の循環を繰り返してきました。
これから訪れる人にも、住まう人と同じように、
島の守り人になってもらいたい。それが、宮島の願いです。

原生林に息づく無数のいのち。
月と海の鼓動がもたらす潮の満ち引き。
匠の知と技が宿る海上の神殿。
時を超えて受け継がれる文化の香り。
気高く、美しく、尊い、宮島のすべてを未来へとつなぐために、
今を生きる私たちが誇りを持って、できることをはじめませんか。

神をいつきまつる島を、千年先も、いつくしむ。
その思いが一つになれば、世界の宝「宮島」を未来に届けることができます。